

氏名 小林 俊哉 (コバヤシ トシヤ)  
所属 キャリアデザイン学科  
職名 教授

専門領域 アメリカ文学、アメリカ文化

専門の概要 アメリカ 20 世紀文学、とくにウィリアムズやオールビなどの演劇作家を専門としています。メディア大国としての米国にも関心を持ち、とくに近年ネット情報に対して苦戦を強いられている新聞に焦点を絞り、今後の再生や発展の可能性を探っています。

備考

<著書>

- (共著) 『『チャリング・クロス街 84 番地』における米口語選訳』  
『ヘレーン・ハンフ論纂』(開文社) 1987 年 3 月
- (共著) 『Marty: テレビと映画』『パディ・チェイエフスキー論纂』  
(開文社) 1989 年 3 月
- (共著) 『ローズ劇のドラマツルギー』『レジナルド・ローズ論纂』  
(開文社) 1995 年 3 月
- (共著) 『日米新聞比較』『アメリカ的価値観の根幹—  
『セールスマンの死』を手がかりとして』『地域研究入門--多文化理解の基礎』(開文社) 1997 年 4 月
- (共著) 『文学とキャリアデザイン—アメリカ文学におけるキャリア観  
『セールスマンの死』をめぐって』  
『キャリアデザインの多元的探求』(現代図書) 2008 年 2 月

<主な論文>

- 『Who's Afraid of Virginia Woolf? と『架空の息子』の役割』『弘前学院大学・短期大学紀要』第 22 号 1986 年 3 月
- 『An Almanac of Liberty: その思想性と娯楽性』『放送芸術学』第 5 号  
1989 年 12 月
- 『アメリカにおける新聞の現状と今後 (その 1)』  
『新島学園短期大学紀要』第 27 号 2007 年 3 月
- 『アメリカにおける新聞の現状と今後 (その 2)』  
『新島学園短期大学紀要』第 29 号 2009 年 3 月
- 『アメリカにおけるメディアリテラシー (1) ...1990 年代前半まで』『新島学園短期大学紀要』第 31 号 2011 年 3 月
- 『アメリカにおけるメディアリテラシー (2) 1996 年から 2000 年まで』『新島学園短期大学紀要』第 34 号 2014 年 3 月

キーワード アメリカ文学、アメリカ演劇、アメリカ文化、アメリカのマスメディア、アメリカの新聞、メディアリテラシー